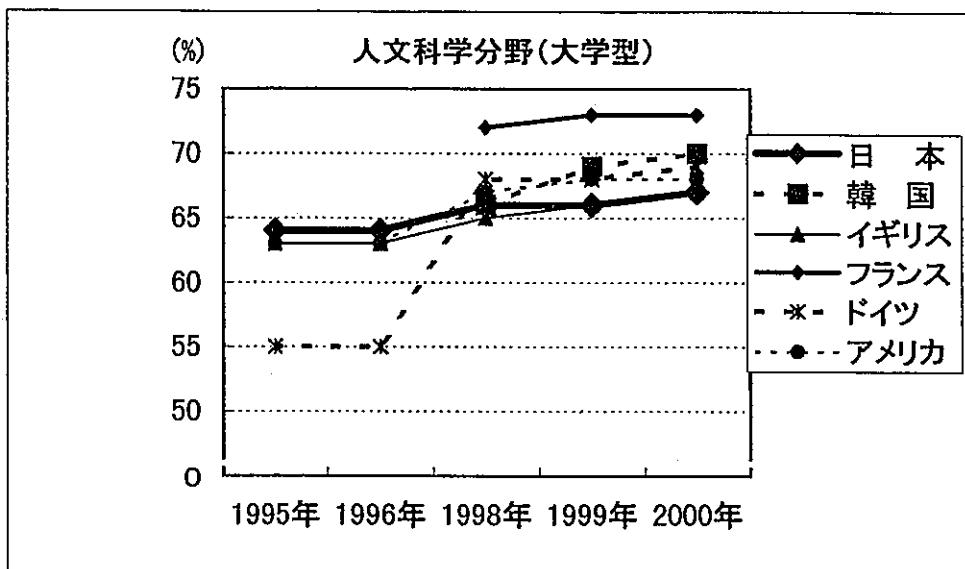
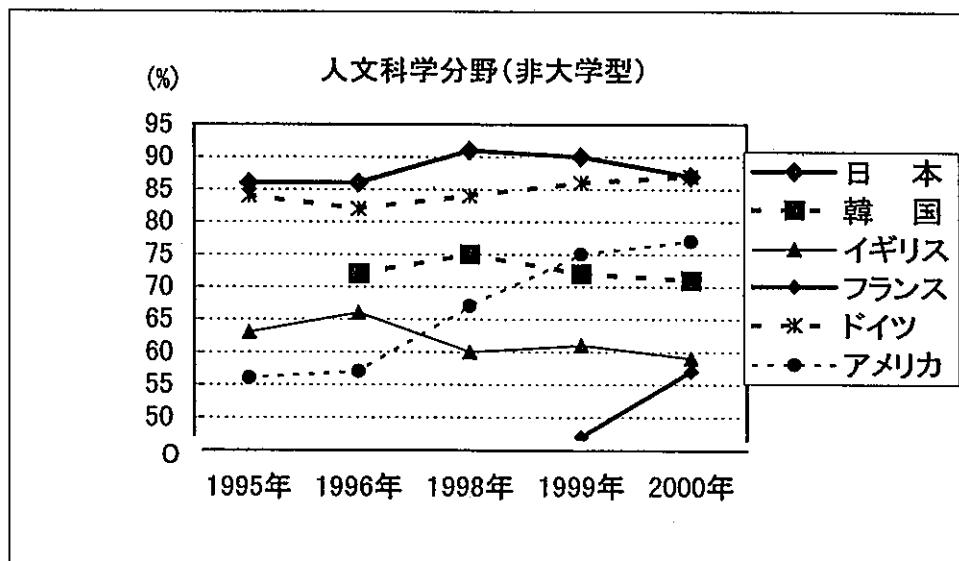


資料10 主要国の専攻分野別学位取得者(大学・大学院)に占める女性の割合の推移

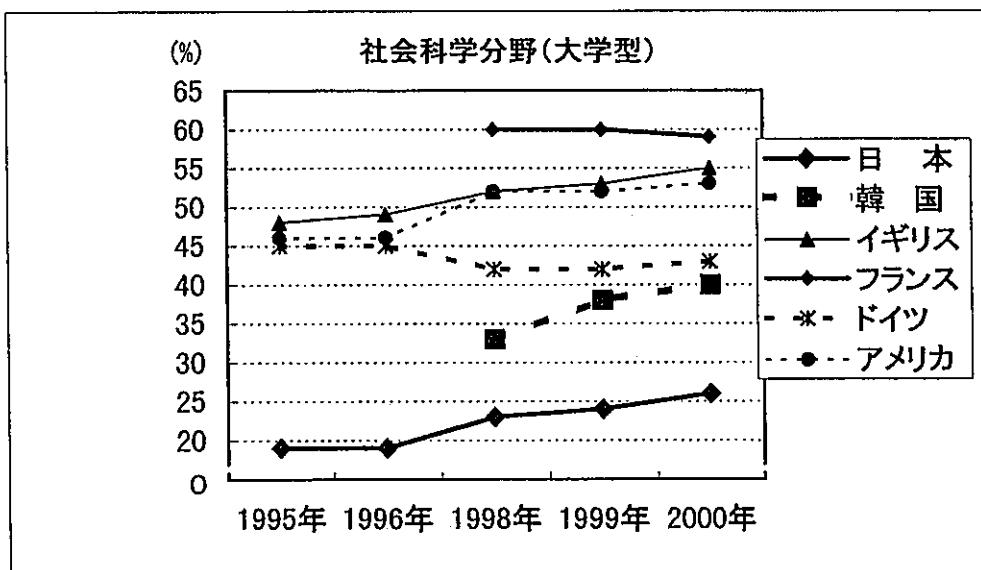


	1995年	1996年	1998年	1999年	2000年
日本	64	64	66	66	67
韓国			66	69	70
イギリス	63	63	65	66	67
フランス			72	73	73
ドイツ	55	55	68	68	69
アメリカ	63	63	67	68	68

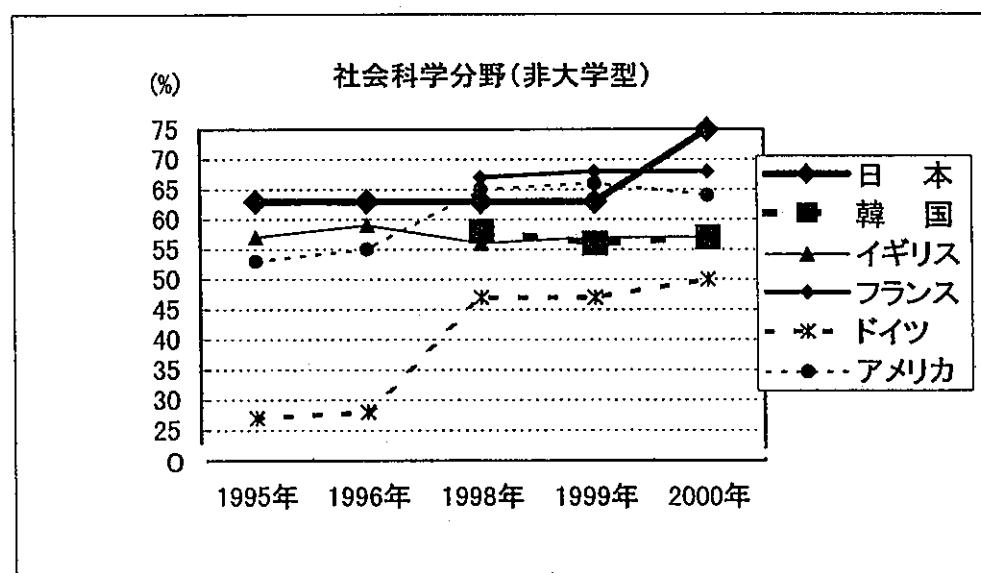


	1995年	1996年	1998年	1999年	2000年
日本	86	86	91	90	87
韓国		72	75	72	71
イギリス	63	66	60	61	59
フランス			47	57	
ドイツ	84	82	84	86	87
アメリカ	56	57	67	75	77

- (注)1. 高等教育の「大学型」は通常4~5年の第1学位取得プログラム及び上級学位取得プログラム。「非大学型」は大学より短期(2年以上)のプログラムで、多くは卒業後就職を目指す。日本の大学型は、大学学部及び大学院、非大学型は短期大学、高等専門学校、専修学校専門課程が相当する。
2. 韓国、フランスの1995年、1996年の社会科学分野データは不明。
3. 「社会科学分野」には、社会科学・商学・法学・サービスが含まれる。日本のデータには、定義の再検討結果「家政(国際教育標準分類で「サービス」分野)」を含めているため前年より増加。

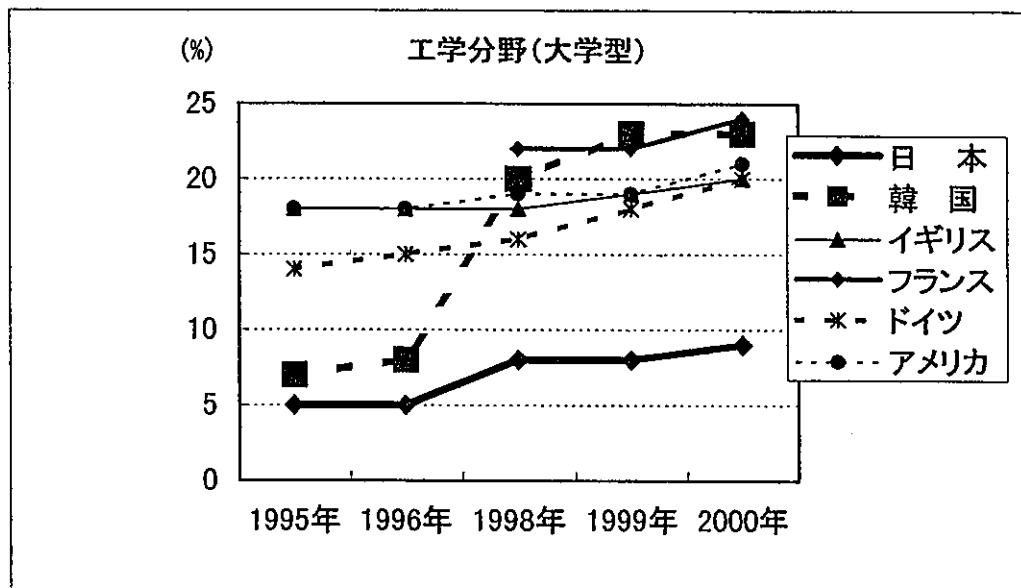


	1995年	1996年	1998年	1999年	2000年
日本	19	19	23	24	26
韓国			33	38	40
イギリス	48	49	52	53	55
フランス			60	60	59
ドイツ	45	45	42	42	43
アメリカ	46	46	52	52	53

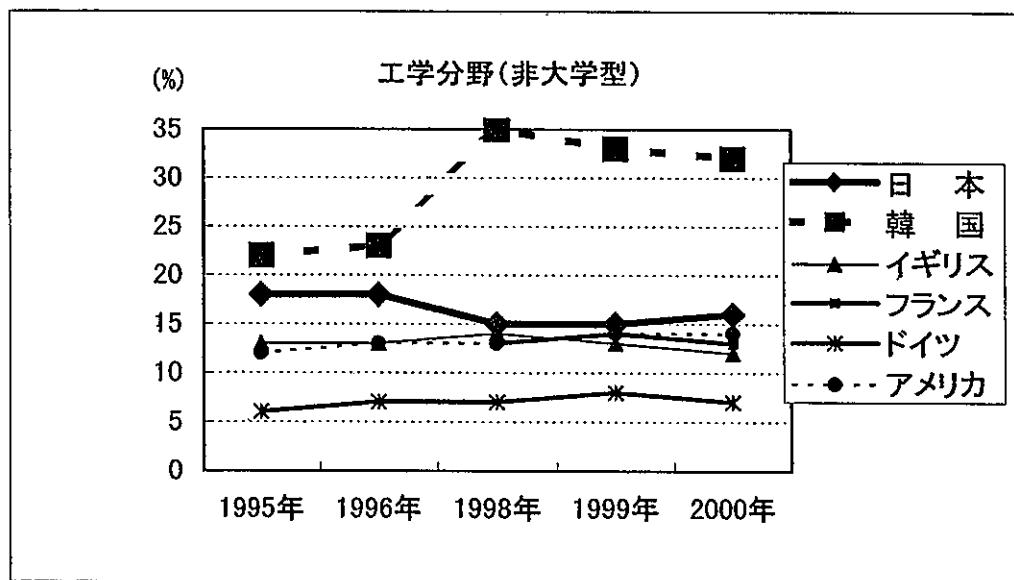


	1995年	1996年	1998年	1999年	2000年
日本	63	63	63	63	75
韓国			58	56	57
イギリス	57	59	56	57	57
フランス			67	68	68
ドイツ	27	28	47	47	50
アメリカ	53	55	65	66	64

- 高等教育の「大学型」は通常4~5年の第1学位取得プログラム及び上級学位取得プログラム。「非大学型」は大学より短期(2年以上)のプログラムで、多くは卒業後就職を目指す。日本の大学型は、大学学部及び大学院、非大学型は短期大学、高等専門学校、専修学校専門課程が相当する。
- 韓国、フランスの1995年、1996年の社会科学分野データは不明。
- 「社会科学分野」には、社会科学・商学・法学・サービスが含まれる。日本のデータには、定義の再検討結果「家政(国際教育標準分類で「サービス」分野)」を含めているため前年より増加。

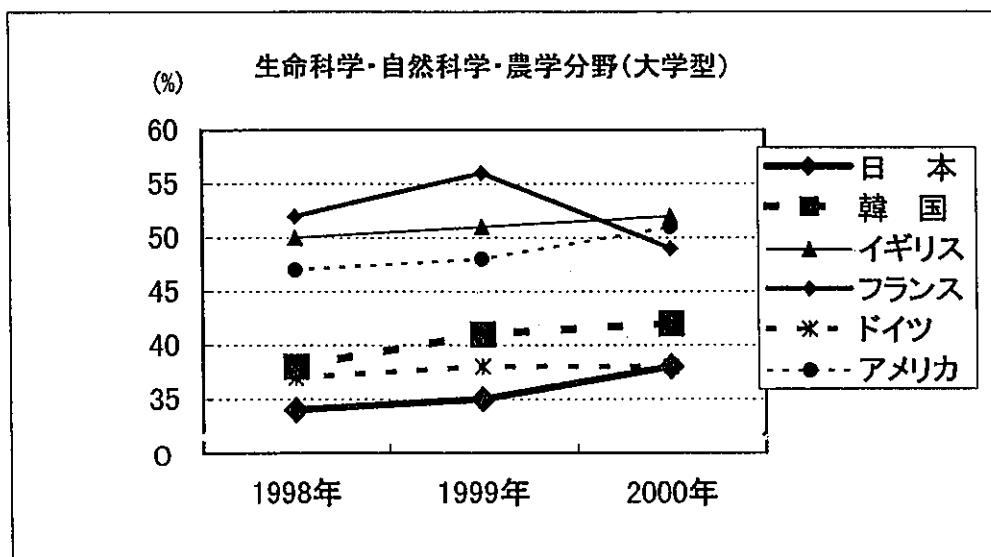


	1995年	1996年	1998年	1999年	2000年
日本	5	5	8	8	9
韓国	7	8	20	23	23
イギリス	18	18	18	19	20
フランス			22	22	24
ドイツ	14	15	16	18	20
アメリカ	18	18	19	19	21

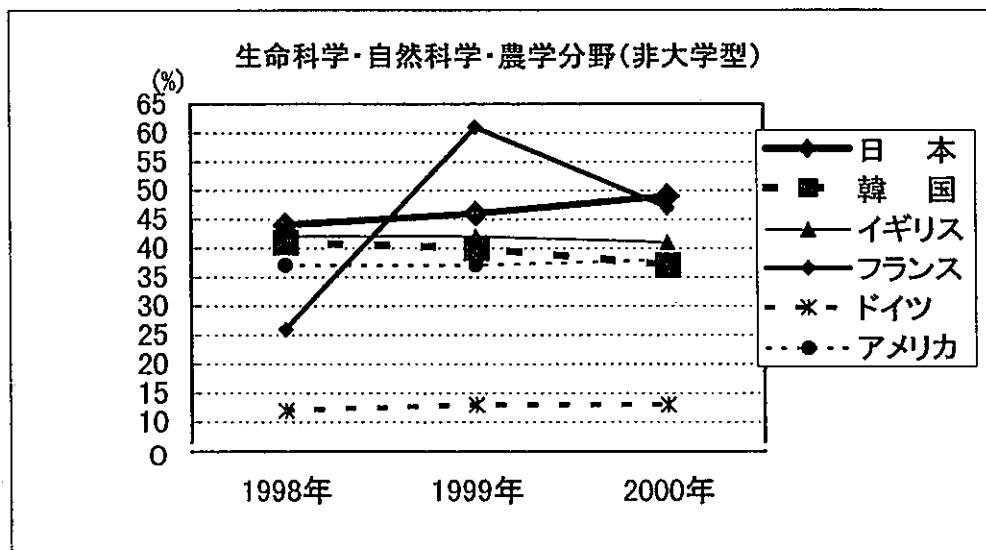


	1995年	1996年	1998年	1999年	2000年
日本	18	18	15	15	16
韓国	22	23	35	33	32
イギリス	13	13	14	13	12
フランス			13	14	13
ドイツ	6	7	7	8	7
アメリカ	12	13	13	14	14

- (注)1. 高等教育の「大学型」は通常4~5年の第1学位取得プログラム及び上級学位取得プログラム。「非大学型」は大学より短期(2年以上)のプログラムで、多くは卒業後就職を目指す。日本の大学型は、大学学部及び大学院、非大学型は短期大学、高等専門学校、専修学校専門課程が相当する。
2. フランスの1995年、1996年の工学分野データは不明。
3. 「工学分野」には、工学、製造、建築が含まれる。



	1998年 (%)	1999年 (%)	2000年 (%)
日本	34	35	38
韓国	38	41	42
イギリス	50	51	52
フランス	52	56	49
ドイツ	37	38	38
アメリカ	47	48	51



	1998年 (%)	1999年 (%)	2000年 (%)
日本	44	46	49
韓国	41	40	37
イギリス	42	42	41
フランス	26	61	47
ドイツ	12	13	13
アメリカ	37	37	38

(注)1. 高等教育の「大学型」は通常4~5年の第1学位取得プログラム及び上級学位取得プログラム。「非大学型」は大学より短期(2年以上)のプログラムで、多くは卒業後就職を目指す。日本の大学型は、大学学部及び大学院、非大学型は短期大学、高等専門学校、専修学校専門課程が相当する。

(出典)OECD『Education at a Glance』各年版